

役員一覧

2019年3月29日現在



代表取締役会長



代表取締役社長



取締役副社長
MONOZUKURI本部長
R&D部長



取締役専務執行役員
コーポレートマネジメント本部長



取締役専務執行役員
ジャパン事業本部長



取締役

重要な兼職

サントリーホールディングス株式会社
代表取締役副社長



社外取締役
独立役員

重要な兼職

日本ケロッグ合同会社 代表職務執行者社長
株式会社ジェーシー・コムサ 社外取締役



取締役(常勤監査等委員)



社外取締役(監査等委員)
独立役員

重要な兼職

TMI総合法律事務所 パートナー弁護士



社外取締役(監査等委員)
独立役員

重要な兼職

増山&Company合同会社代表社員社長
コクヨ株式会社 社外取締役

Q & A

社外取締役への3つの質問

- Q1. SBFならではの強みとは?
Q2. 今後SBFの成長のためにはどのように変革していく必要がありますか?
Q3. SBFの社外取締役として、どのような役割を担いたいですか?

社外取締役
井上 ゆかり



A1 「水と生きる」という明確な企業としての使命と、「やってみなはれ」という企業DNAがSBFの強みのバックボーンであると思います。年齢部署に関わらず、自由に発言でき、やりたいことをトライできる、企業風土は素晴らしいと思います。そして、「これでいこう」とベクトルが一つの方向に定まった時の、チーム一丸となった粘り強い実行力は目を見張るものがあります。

A2 事業規模が拡大しても、起業家スピリットを忘れない企業でいて欲しいと思います。大企業が競合として意識しなければならないのは大企業ではなく、自らの台所や倉庫で新たなビジネスを始めようとする創業者達です。SBFの社員の中には新たな価値を創造したいという思いに突き動かされている人々も沢山いらっしゃいます。その思いが具現化できる環境作りが必要ではないでしょうか。

A3 独立社外取締役として、一般株主の皆様のご代表として、SBFの企業価値を高めていけるように、いわゆる“内部の物差し”を元にした議論に終始することなく、自身の経験を活かして、幅広い考え方ができるように、取締役会での発言を通じて貢献していきたいと思っています。SBFの女性活躍推進のインスピレーションになればいい会合にも参加させていただいております。

社外取締役
内田 晴康



A1 自由、闊達に、新しいことにチャレンジする精神が漲っており、社員の個性、多様性を尊重する文化が共有されていることが強みだと思います。事業展開では、市場の需要を掘り起こし、創造し、常に変革を試みるという精神で取り組んでいることに加え、何より「楽しく」仕事をする集団であることです。

A2 さらなる成長のためには、明確な中・長期計画を共有し、具体的な行動計画を定め、実行し、成果の検証をしながら、行動計画等を変革して行くプロセスを強化することが必要です。また、チャレンジを無謀なチャレンジとしないための、ガバナンス、コンプライアンス、リスク管理体制を強化することも肝要です。

A3 企業が直面する国内外の様々な法律問題に対応し、企業経営者が適切な経営判断をするためのアドバイスをしてきた経験を活かし、主として、経営を執行する役員の方々に対してリスク管理、コンプライアンスの視点での適切な助言をしていきたいと考えています。否定的、消極的な視点ではなく、会社の成長戦略を支える前向きなアドバイスを心掛けます。

社外取締役
増山 美佳



A1 SBFの強みは、まずヒトです。物事が上手くいかない時こそポジティブ思考で、明るく、そして仕事が早いと感じます。自分の意見を上司にも周りにもきちんと表明し、自律心をもって仕事を進める姿勢が素晴らしいです。こういう人たちが常に評価される組織であり続けてほしいと思います。

A2 国内も海外もさらに事業が拡大し、買収やアライアンスが進展する中、結果を出し続けることは並大抵のことではありません。多様な仲間が増える中、「やってみなはれ」の企業価値観をどのように深化、具現化し、結果に結びつけていくかが成長のポイントです。

A3 私は多国籍企業の中で多様な人材とともに成果を出していくことを自らの強みとしてきました。そのような私が、一般株主の利益を代表し、独立した立場で常に一步先をみる目線を大切に、どうしたら多様な人材を活かし成果を出していくかを提言していきたいと考えています。また、「やってみなはれ」の企業精神に合致するグローバルな「攻めのガバナンス」を実現していくことに貢献したいと思っています。